

HSIA NEWS

公益社団法人 日本職業スキー教師協会(SIA) 北海道支部

第32期 (2014.10.1~2015.9.30)
Vol.1 2014年11月末発行

■支部会員の皆様へ

支部長 佐藤 一臣



近年では珍しいくらいの大雪が降り、札幌の近郊スキー場もオープンして、いよいよスノーシーズン突入となりました。北海道支部会員の皆様には、開校の準備等であわただしい日々をおくっていることと推察いたします。

さて、11月17日北海道支部総会が行われ、新しい期の行事等が承認されました。本期も、12月中旬からいろいろなセミナーを予定しております。本期から支部セミナー参加者には、SIA本部へ支払う「教育協力金」の負担が課されました。北海道支部の会員義務を果たしている方には、支部が負担致します。是非、セミナーへ参加して、

知識向上に役立てていただき、さらにSIA資格維持に必要な、単位取得を期待しております。また、「北海道支部規約」も変更も承認され、「支部会費が2000円/年」になったことと、「支部会費を2期以上滞納した正会員は、支部の所属を解除できる」とことになったことをお知らせいたします。

皆様にとって、素晴らしいスノーシーズンになることを祈念いたします。

■SIA北海道支部総会開催

2014年11月17日、SIA北海道支部総会が札幌エルプラザにて開催されました。支部会員数192名中、当日の出席者は25名、委任状による出席者121名の合計146名で、3分の2以上の出席がありました。議長には高木稔さん(三浦雄一郎&スノードルフィンスキースクール札幌)が選任され、31期事業報告及び決算報告、支部規約変更、32期事業計画及び予算案、支部役員改選の各議案が審議、承認されました。SIA本部の宮田理事、川野監事からはSIAの動向についての報告、新たに就任された久慈理事からご挨拶がありました。

また、支部賛助会員の保険マート川村様とエース損害保険小松様より

「スキー学校を取り巻くリスクと補償」と題してお話しいただきました。

総会終了後は27名の参加で懇親会が開かれ、情報交換を行ったり、親睦を深めたりと、シーズンインを前に有意義な時間を過ごすことができました。

●北海道支部規約変更について

総会において、支部規約の変更が承認されました。

変更後の支部規約全文は、支部のホームページに掲載されています。

<http://hsia.yukigesho.com/2014shibukiyaku.pdf>

以下の赤字部分が、追加・変更箇所です

変更前		変更後	
第1条	本支部は、日本職業スキー教師協会北海道支部と呼称する。	第1条	本支部は、 公益社団法人 日本職業スキー教師協会北海道支部と呼称する。
第3条	本支部は、日本職業スキー教師協会(SIA)の北海道支部として、その目的に沿って活動し、併せて会員の資質向上と利益擁護を計る事を目的とする。	第3条	本支部は、公益社団法人日本職業スキー教師協会(SIA)の目的に沿い、スキーをはじめとするスノースポーツ教師の育成・検定・認定を通じ、その質の向上をはかり、あわせて、一般愛好者・青少年に対しスノースポーツ全般の指導・検定・認定・普及活動を行うものとする。そして、国民の心身の健全な発達及び社会体育としてのスキーをはじめとするスノースポーツの発展に寄与することを目的とする。
第5条	1 (社)日本職業スキー教師協会の正会員で構成する	第5条	1 公益社団法人 日本職業スキー教師協会の正会員で構成する
		(支部会員の支部所属解除)	
		第6条 会員が次の各号の一つに該当する場合には、支部所属を解除する	
		1 SIAの資格を失ったとき 2 正会員で支部会費を2年間以上滞納したとき 3 賛助会員で協賛金を1年間以上滞納したとき 4 所属解除になった会員が、再び支部所属を希望する場合は、未納分を納入するものとする	
第6条～第21条		第7条～第22条 (※第6条の挿入により条項番号順次繰り下げ)	
第17条	1 年会費 一人 3,000円	第18条	1 年会費 一人 2,000円

■ SIA本部 第36-37期役員改選

11月13日の第35期総会において本部の第36・37期役員が承認され、北海道支部の3名の方が役員となられました。コメントをいただいておりますのでご紹介いたします。

●理事 宮田 隆史（ニセコアンヌプリスキースクール 校長）

「これからのSIAについて」

会員減少に歯止めが掛かりません。当面策として3年で5%増を目標に掲げていますが、学校がスタッフ増をしない限り無理な数字だと思っております。

「現状規則で個人活動ができない」「学校の待遇が今一つ」「将来に希望が持てない」「高い費用時間をして資格取得しても見合う保証が無い」等で退会者が毎年相当数出ていることに加え、校長や会員の高齢化も進んできており今後のSIAの存続に黄色信号が出ていると思っています。

理事も校長・経営者の一人であり自身の学校が何とかなっている限り排他的な守りとともに、「SIAは教師と学校の集まり」を貫くべきという意見もあります。私は「評論家！」「目の前の仕事しろ！」等と揶揄される事もありますが、「雪山活動でプロを名乗れるのはSIA会員だけ」と公言できるくらい様々な志を持った人達を取り込める組織として「日本プロスキー協会」への改革を考えますが、皆さんはいかがでしょうか。



●監事 川野 徳廣（北広島スキースクール21 校長）

「監事就任のご挨拶」

この度の役員改選で監事をお引き受けする事になりました。これまで長期に亘り理事を務めて来ましたが、今後は今までとは違う立場で協会運営に携わってまいります。

公益法人改革後の組織運営のポイントは公益性とガバナンスの保持です。以前のように、監督官庁の文科省の傘下にあった時代に比べると、自由に活動できるようになった分だけ、SIAの社会的責任はより大きくなつたと言えます。また、会員一人ひとりにも法令や協会のルールを遵守した行動が求められています。当然の事ながら、監事が担う責任も以前より大きく、身が引き締まる思いです。

SIAが健全で、多くのお客様に安全で楽しいスノースポーツを提案出来る発信基地となれるよう、梶井、本間の両先輩監事と協力して、適正な協会運営を目指し活動する所存です。

今後も変わらぬご支援ご協力を、よろしくお願ひ申し上げます。



●理事 久慈 修（TSOSKI ACADEMY 校長）

「理事就任にあたって」

この度、SIAの理事に推薦され就任致しました。

私はSIAという組織に入り26年目となります。若くしてデモンストレーターに認定され、SIAという組織の中で多くの事を学び、また、多くの経験をさせていただきました。昨シーズンをもって、20期務めたデモを引退し、これからはSIAに恩返しの意を込めて、理事として多くの会員の皆様の声を聞く側として職務を遂行していきたいと思っております。また私自身も、野望を持ち、SIAに新たな風を吹き込めばと思っております。理事としてはまだまだ若輩者ではございますが、どうかよろしくお願ひ致します。



■第32期HSIAの構成スクールのご紹介

- マウントレースイスキー＆スノーボードスクール 校長／前川信堅（マウントレースイ）
 - 北広島スキースクール21 校長／川野徳廣（ダイナスティスキーリゾート）
 - マミ・スキースクール 校長／川上真美（札幌藻岩山）
 - 玉越プロスキースクール 校長／玉越修（札幌藻岩山）
 - 札幌NEスキースクール 校長／前田祐美子（札幌藻岩山）
 - CLIFF PRO SKI SCHOOL 校長／繁野尚弘（さっぽろばんけい）
 - 三浦雄一郎&スノードルフィンスキースクール 校長／佐藤一臣（サッポロティネ）
 - WINKELスノースクール 校長／米花正浩（朝里川温泉スキー場）
 - NOBBY'Sスキースクール 校長／田川昇（スノークルーズ・オーンズ）
 - テングヤマ・スノースクール 校長／鈴木允智（小樽天狗山）
 - ピュアースキースクール 校長／菊地猛（小樽天狗山）
 - SAWAワインタースポーツアカデミー 校長／澤健治（中山峠）
 - ニセコアンヌプリスキースクール 校長／宮田隆史（ニセコアンヌプリ国際）
 - ニセコパウダープロスキースクール 校長／江川信以（ニセコ グラン・ヒラフ）
- New ■TSO SKI ACADEMY** 校長／久慈 修（マウントレースイ）

全15校です。今シーズンもよろしくお願ひいたします。

●開校のご挨拶

TSO SKI ACADEMY 校長 久慈 修

この度、私の立ち上げたスキースクール TSO SKI ACADEMY が SIA の公認校の認定を受けました事をご報告いたします。

長年生まれ育った夕張のスキー場常設のマウントレースイスキースクールにお世話になってまいりましたが、私のやりたいスタイルのスクールを何とか形にする事が出来、大変嬉しく思っております。規模の小さなスクールではありますが、精いっぱい多くのスキーヤーの方々にスキーの楽しさを伝えて行きたいと思っております。今後ともよろしくお願ひ致します。



■インストラクターズセミナー、検定会、行事のご案内

《支部主催セミナーのご案内》

●教育協力金について

今期より支部主催セミナーの参加者は、単位登録のための 教育協力金 1,000 円 を本部に納付することになりました。支部会員の支部セミナー参加費は 3,000 円だったものが、今期から 4,000 円になります。昨期は支部会員の参加費のうち 1,000 円を支部が助成していましたが、今期は支部会員は 教育協力金を支部が助成 します。つまり、2 単位の場合、会員の参加費は 3,000 円 となります。

支部会員以外の参加費については、行事案内をご覧ください。※各セミナーにより参加費は違います。所属学校へお問い合わせいただくか、ホームページよりご確認ください。

●申し込み方法について

支部主催セミナーは、SIA 北海道支部へお申し込みください。

申込書は各学校に確認していただくか、HSIA ホームページよりダウンロードしてご利用ください。

●セミナー番号について

お振り込みの際は、お名前の前にセミナー番号（行事案内参照）をつけてご入金ください。

また、複数の方の参加費をまとめてお振り込みされる場合は、振込人名義と参加者全員のお名前を SIA 北海道支部事務局にお知らせください。スムーズな事務処理のため、ご協力をお願いいたします。

●レイトイーについて

昨期より、参加費の銀行振り込みをお願いしておりますが、期日までに入金を確認できないケースが残念ながら多くみられました。

このため、締め切り日までに入金記録が確認できない場合は、一律 1,000 円のレイトイーを加算した参加費を現地で徴収させていただくことになりました。

特に週末、営業時間外のお振り込みは、入金記録反映までに日数を要しますので、ご注意ください。入金記録が確認されるまでは、ご参加の受け付けは完了していません。

詳細は支部ホームページ <http://hsia.yukigesho.com/seminer.html> でご確認ください。

2014年～2015年シーズン（支部主催）

日程	行事名（支部主催）	会場
12月18日(木)	11月末に行われるデモンストレーター合宿の… 『テーマ伝達セミナー』 担当：古谷正臣	ティネハイランド
12月19日(金)	今シーズン、活動会員として期限は大丈夫ですか？ 『救急法講習会』 担当：小樽地区救急法赤十字奉仕団	小樽天狗山
2月18日(水)	『ニセコパウダー講習会 ※アルペン』 担当：江川信以	ニセコグランヒラフ
2月19日(木)	『ニセコパウダー講習会 ※テレマーク』 担当：江川信以	ニセコグランヒラフ
2月22日(日)	『アルペン ステージI 検定会 ※パート1』 担当：鈴木允智イグザミナー	小樽天狗山
3月2日(月)	『ポールセミナー』 担当：久慈修	マウントレースイ
3月2日(月) 3月11日(水)	『HSIA強化セミナー』 担当：久慈修、佐藤一臣 ※3/2はポールセミナーへジョイント参加	3/2 マウントレースイ 3/11 ティネハイランド
3月6日(金)	『スノーボード講習会 ※メソッドの理解』 担当・神永慎二	小樽天狗山
3月6日(金)	『アルペン ステージI 検定会 ※パート1』 担当：鈴木允智	小樽天狗山
3月7日(土) ～8日(日)	『アルペン ステージI 検定会 ※パート2・3』 担当：鈴木允智、若森久明 ※別途、要綱・申込書あり（後日、SIA及びHSIAホームページより発表）	小樽天狗山
3月6日(金) ～8日(日)	『テレマーク ステージI 検定会』 担当：佐藤一臣、横田英二	小樽天狗山
3月16日(金) ～18日(日)	『アルペン ステージII検定会』 担当：久慈修、高本稔	マウントレースイ
6月28日(日)	『スキー教師の為のボディーケアセミナー』 担当：森脇俊文(新琴似中央整骨病院)	夕張文化 スポーツセンター
6月28日(日)	『救急法講習会』 担当：夕張消防署	夕張消防署
6月28日(日)	『パークゴルフ&BBQ懇親会』 セミナー後に開催・新規会員ご招待	夕張虹ヶ丘PG場

《SIAフェスティバル》

今シーズンは岩手県の安比高原スキー場にて2015年4月2日～12日の日程で行われます。
デモンストレーター選考会、各種認定会に向けて、今シーズン有意義にお過ごしください。

フェスティバル及び下記行事のお申込みはSIA本部事務局へお願いします。

ご精算方法／各セミナーの要綱をご確認いただき、本部指定の方法により送金して下さい。

詳細は本部ホームページ <http://www.sia-japan.or.jp> でも確認できます。

日程	行事名（本部主催）	会場
4月4日(土)	第37期スノーボードデモンストレーター選考会	安比高原
4月4日(土)	第37期テレマークデモンストレーター選考会	安比高原
4月5日(日)～6日(月)	第37期アルペンデモンストレーター選考会	安比高原
4月8日(水)～10日(金)	公認スキー学校長研修会	安比高原
4月8日(水)～11日(土)	ステージIII 実技指導実習検定会 (アルペン・スノーボード・テレマーク)	安比高原
他のセミナー・講習会も多数ありますので、SIAホームページをご確認ください		

■WEB会員登録はお済ですか？

SIA北海道支部では、セミナーの案内及びニュースを支部会員にメールでご案内しています。ご登録いただいた会員の方には、いち早くニュースや情報の配信を致します。メールを積極的に活用したスムースな支部運営にご協力お願いします。

★WEB会員登録の方法

WEB会員登録専用メールアドレス ➤➤ hsia.web@gmail.com に
WEB会員登録希望と明記し、メールを送信してください。

※必要事項 ①氏名（ふりがな）②所属スクール
③SIA会員番号 ④登録希望メールアドレス



ご注意！！

●パソコンメールの場合

登録頂いたアドレスに、PDF形式のHSIAニュースやセミナー要項を添付して配信します。

●携帯アドレスの場合

登録頂いたアドレスに、HSIAニュースが発行されたことやセミナー案内をお知らせします。HSIAニュース配信はPDF形式のため、携帯アドレスでは受信できない場合がありますのでご了承願います。

また、携帯アドレスの場合は着信拒否にならないように、受信設定で上記アドレスを受信可能に設定してください。（hsia.web@gmail.com）

■HSIAニュース郵送希望の方へ

HSIAニュースの内容はホームページでもご確認いただけますが、本紙面必要な場合は、住所・氏名を記載した返信用封筒に92円切手を貼付の上、事務局へお送りください。

■HSIAホームページ

少しでも会員の皆様に有益な情報を！と思っておりますが、少ない人數・時間・予算の中で、まだまだ果てせていないところもあるかもしれません。これからも充実させるべく役員一同頑張っていきます。

<http://hsia.yukigesho.com/>



■HSIA求人情報のご案内

《スクールスタッフ手配ご担当者様》

支部のホームページには、求人情報も掲載しています。スクール運営のために是非ご活用ください。

以下の内容を明記の上、求人情報掲載希望と題して hsia@hotmail.co.jp へ送信して下さい。

内容：スクール名・キー場名・キー教師募集条件・スノーボード教師募集条件
募集期間・問合せ先（電話、メール）・担当者氏名

《無所属会員の皆さん》

シーズン中公認校に於いてレッスン活動ができる日はありませんか？長期・短期を問わず日程が合えば協力をお願いします。ホームページに募集情報が掲載されていますので、是非ご利用ください。お問い合わせは各スクールにお願いします。

※教師活動ができるのは、インストラクターズセミナーの参加義務を果たしていることが必須です。

■支部会費納入について

支部会費は各学校長が公認学校申請時の人数分をまとめて納入することとなっております。公認校に所属していない会員の方は各自納入をお願いします。
活力ある安定した支部運営にご協力お願いいたします。

■支部役員改選について

2015年9月で北海道支部役員の任期が満了となるため、役員改選が行われます。
支部役員選考委員会から立候補を募るお知らせを各会員に郵送いたします。積極的に立候補をお願いいたします。SIA北海道支部を皆さん之力で盛り上げていきましょう！

■SIA北海道支部連絡先

お問い合わせ、ご意見、ご要望は下記までお願いいたします。

SIA北海道支部事務局 住 所：〒047-0261 小樽市銭函 2-26-401 佐藤方
TEL：090-9758-2474
FAX：0134-61-3520
E-mail：hsia@hotmail.co.jp

SIA北海道支部役員（任期：30期～32期）2015年9月30日まで

支部長	佐藤	一臣	（三浦雄一郎&スノードルフィンスキースクール）
副支部長	川野	敦子	（北広島スキースクール21）
教育普及部部長	久慈	修	（T S O S K I A C A D E M Y）
総務部部長	三輪	紅	（S A W A ウィンタースポーツアカデミー）
監査	繁野	尚弘	（C L I F F P R O S K I S C H O O L）
教育普及部	鈴木	允智	（テングヤマ・スノースクール）
総務部	藤井	洋	（W I N K E L スノースクール）
総務部	日村	望	（玉越プロスキースクール）

次回のニュース発行は2015年6月を予定しております。